



平成 23 年 12 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成 23 年 10 月 28 日

上場会社名 株式会社 ソルクシーズ 上場取引所 大
 コード番号 4284 URL <http://www.solxyz.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 章
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 金成 宏季 (TEL) 03(6722)5011
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 11 月 14 日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 12 月期第 3 四半期	6,783	2.6	45	—	41	281.9	△53	—
22 年 12 月期第 3 四半期	6,608	△0.8	1	—	10	—	△79	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 12 月期第 3 四半期	△4.89	—
22 年 12 月期第 3 四半期	△6.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 12 月期第 3 四半期	5,763	2,207	38.1	204.58
22 年 12 月期	6,076	2,705	44.3	229.60

(参考) 自己資本 23 年 12 月期第 3 四半期 2,193 百万円 22 年 12 月期 2,691 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 12 月期	—	2.50	—	2.50	5.00
23 年 12 月期	—	2.50	—	—	—
23 年 12 月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 12 月期の連結業績予想 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	10,000	11.7	230	29.2	230	38.6	80	—	6.82

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社、除外 一社

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年12月期3Q	13,410,297株	22年12月期	13,410,297株
23年12月期3Q	2,689,005株	22年12月期	1,688,581株
23年12月期3Q	10,842,317株	22年12月期3Q	12,279,181株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、3月に発生した東日本大震災による落ち込みから回復しつつありますが、夏以降、南欧諸国の財政問題に端を発する世界的な金融システム不安の高まりと円高の進行・定着、更に、復興財源をめぐる増税論議などにより、景気の先行きの不透明感が増し、回復ペースは鈍化しました。IT投資についても、金融業界を中心に投資計画の延期・規模縮小の動きが続き、厳しい業務環境となりました。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比2.6%増の6,783百万円となりました。

セグメント別では、主業務であるソフトウェア開発事業の売上高は、金融業向けが減収となりましたが、流通業向けおよび子会社における自動車教習所向け等が順調に推移し、6,402百万円と堅調でした。また、デジタルサイネージ事業の売上高は、震災により落ち込んだ需要は回復しつつあり、380百万円となりました。

損益面では、競争激化を起因とする条件悪化等により本体の利益率が低下しましたが、子会社の収益改善が進み、営業利益は45百万円(同43百万円増)、経常利益は41百万円(同30百万円増)と各々増益となりました。税金等調整前四半期純利益は31百万円(同20百万円増)となり、法人税等を控除した四半期純損失は53百万円(同26百万円の増益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、2月の自己株式の取得や仕入債務の支払による支出等により現金及び預金が減少し、前連結会計年度末比5.2%減少の5,763百万円となりました。

負債は、季節要因による賞与引当金の増加や長期借入金の増加により、前連結会計年度末比5.5%増加し、3,555百万円となりました。

純資産は、自己株式の取得に伴い、前連結会計年度末比18.4%減少し、2,207百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

景気の先行きへの不確実性が増しておりますが、当初予想の達成は可能と判断し、修正はいたしません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

四半期会計期間中に著しい貸倒実績が発生しない限り、前連結会計年度末に算定した貸倒実績率を使用しております。

②たな卸資産の実地棚卸の省略

実地棚卸は行っておりません。

③連結会社相互間の債権債務の相殺における差異調整の省略と未実現損益の消去における見積計算

重要性があれば、差異調整することとしております。

④繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等や一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益に与える影響は軽微であり、また税金等調整前四半期純利益に与える影響は6百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,135,729	1,624,071
受取手形及び売掛金	1,437,558	1,487,315
有価証券	480,480	510,247
商品及び製品	20,928	8,420
仕掛品	295,136	167,300
原材料及び貯蔵品	5,671	5,623
その他	127,728	87,636
貸倒引当金	△2,170	△2,875
流動資産合計	3,501,064	3,887,739
固定資産		
有形固定資産	635,792	649,567
無形固定資産		
のれん	24,134	30,415
その他	270,602	209,376
無形固定資産合計	294,736	239,791
投資その他の資産		
投資有価証券	629,827	611,445
繰延税金資産	385,508	369,965
その他	311,010	311,000
貸倒引当金	△2,834	△3,191
投資その他の資産合計	1,323,511	1,289,221
固定資産合計	2,254,041	2,178,580
繰延資産	8,047	10,579
資産合計	5,763,153	6,076,898
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	315,945	481,914
短期借入金	717,800	616,000
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	212,400	222,400
未払法人税等	48,615	93,728
賞与引当金	220,221	—
役員賞与引当金	2,250	1,200
その他	379,627	498,911
流動負債合計	1,956,859	1,974,154
固定負債		
社債	330,000	390,000
長期借入金	243,200	28,700
退職給付引当金	898,209	839,039
役員退職慰労引当金	104,919	128,838
負ののれん	—	339
その他	22,349	10,228
固定負債合計	1,598,679	1,397,145
負債合計	3,555,538	3,371,299

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	1,468,229	1,468,229
利益剰余金	232,637	341,751
自己株式	△1,002,255	△616,097
株主資本合計	2,193,112	2,688,383
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	291	2,967
評価・換算差額等合計	291	2,967
少数株主持分	14,211	14,247
純資産合計	2,207,614	2,705,598
負債純資産合計	5,763,153	6,076,898

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
売上高	6,608,978	6,783,080
売上原価	5,424,684	5,477,915
売上総利益	1,184,294	1,305,164
販売費及び一般管理費		
役員報酬	235,668	249,710
給料	341,211	353,919
賞与	43,274	38,375
賞与引当金繰入額	25,699	28,272
役員賞与引当金繰入額	1,750	2,250
役員退職慰労引当金繰入額	14,243	14,863
退職給付費用	17,499	21,579
法定福利費	68,895	68,927
地代家賃	74,743	85,201
支払手数料	111,816	95,159
のれん償却額	5,926	6,280
その他	242,053	295,407
販売費及び一般管理費合計	1,182,783	1,259,945
営業利益	1,510	45,218
営業外収益		
受取利息	19,618	8,521
受取配当金	322	322
デリバティブ評価益	—	4,130
負ののれん償却額	536	339
その他	14,767	13,491
営業外収益合計	35,245	26,805
営業外費用		
支払利息	13,832	11,064
デリバティブ評価損	25	—
投資事業組合運用損	8,460	7,663
その他	3,539	11,677
営業外費用合計	25,857	30,405
経常利益	10,898	41,617

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
特別利益		
関係会社株式売却益	14,057	—
特別利益合計	14,057	—
特別損失		
固定資産除却損	4,585	568
投資有価証券評価損	8,765	—
減損損失	108	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	4,759
災害による損失	—	4,644
特別損失合計	13,460	9,972
税金等調整前四半期純利益	11,495	31,645
法人税、住民税及び事業税	104,852	89,296
法人税等調整額	△14,036	△4,609
法人税等合計	90,816	84,687
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△53,042
少数株主利益又は少数株主損失(△)	472	△35
四半期純損失(△)	△79,792	△53,006

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,009,922	2,198,199
売上原価	1,697,430	1,835,099
売上総利益	312,491	363,099
販売費及び一般管理費		
役員報酬	79,938	84,525
給料	105,460	123,144
賞与	2,671	8,336
賞与引当金繰入額	20,067	17,037
役員賞与引当金繰入額	750	750
役員退職慰労引当金繰入額	5,023	4,799
退職給付費用	5,473	7,051
法定福利費	23,091	24,360
地代家賃	24,638	28,878
支払手数料	24,191	27,764
のれん償却額	2,093	2,093
その他	84,107	94,879
販売費及び一般管理費合計	377,505	423,621
営業損失(△)	△65,014	△60,521
営業外収益		
受取利息	3,565	2,734
受取配当金	67	93
デリバティブ評価益	—	4,405
負ののれん償却額	169	—
その他	6,105	4,717
営業外収益合計	9,908	11,950
営業外費用		
支払利息	4,221	4,070
デリバティブ評価損	7,405	—
投資事業組合運用損	2,720	3,490
その他	1,793	4,079
営業外費用合計	16,140	11,641
経常損失(△)	△71,246	△60,212
特別利益		
関係会社株式売却益	14,057	—
特別利益合計	14,057	—
特別損失		
固定資産除却損	200	—
投資有価証券評価損	1,229	—
特別損失合計	1,429	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△58,618	△60,212
法人税、住民税及び事業税	7,618	15,937
法人税等調整額	3,708	△6,222
法人税等合計	11,326	9,715
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△69,927
少数株主損失(△)	△767	△349
四半期純損失(△)	△69,177	△69,577

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,495	31,645
減価償却費	97,557	88,976
減損損失	108	—
のれん償却額	5,926	6,280
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	4,759
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,943	△23,918
退職給付引当金の増減額(△は減少)	59,748	59,170
賞与引当金の増減額(△は減少)	213,083	220,221
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,750	1,050
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,255	△1,061
受取利息及び受取配当金	△19,941	△8,844
支払利息	13,832	11,064
関係会社株式売却損益(△は益)	△14,057	—
デリバティブ評価損益(△は益)	25	△4,130
投資有価証券評価損益(△は益)	8,765	—
投資事業組合運用損益(△は益)	8,460	7,663
固定資産除却損	4,585	568
売上債権の増減額(△は増加)	448,989	49,736
たな卸資産の増減額(△は増加)	△123,238	△140,393
仕入債務の増減額(△は減少)	△203,667	△166,980
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,482	5,436
未払費用の増減額(△は減少)	△117,083	△125,595
その他	△28,980	△47,714
小計	364,565	△32,064
利息及び配当金の受取額	25,215	11,300
利息の支払額	△13,255	△12,501
法人税等の支払額	△65,754	△126,752
営業活動によるキャッシュ・フロー	310,771	△160,017
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△13,962	—
有形固定資産の取得による支出	△13,803	△12,928
有形固定資産の売却による収入	1,182	—
無形固定資産の取得による支出	△104,512	△123,264
投資有価証券の取得による支出	△117,386	△27,022
投資有価証券の償還による収入	500,000	—
投資有価証券の売却による収入	—	900
関係会社株式の売却による収入	4,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	3,194	—
社債等の償還による収入	40,000	30,000
貸付けによる支出	—	△5,000
貸付金の回収による収入	6,310	3,600
その他	△826	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	304,196	△133,716

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	243,600	101,800
長期借入れによる収入	—	380,000
長期借入金の返済による支出	△243,284	△175,500
社債の発行による収入	387,745	—
社債の償還による支出	△260,000	△60,000
自己株式の売却による収入	268,400	—
自己株式の取得による支出	△450,081	△386,157
配当金の支払額	△32,582	△52,753
少数株主への配当金の支払額	△563	—
その他	△19,088	△1,789
財務活動によるキャッシュ・フロー	△105,853	△194,400
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	509,114	△488,134
現金及び現金同等物の期首残高	1,705,901	2,052,988
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,215,015	1,564,853

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（平成22年1月1日～9月30日）

当連結グループは、ソフトウェア開発及びその他の事業を事業の内容としております。ソフトウェア開発事業は、ソフトウェアの開発、およびそれに付随する情報機器販売、保守作業等を行っております。その他の事業は、映像・音響、セキュリティ関連事業等を行っております。このうち、ソフトウェア開発事業の売上高、営業利益の金額は、全セグメントの売上高、営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（平成22年1月1日～9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（平成22年1月1日～9月30日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象事業の単位で構成しております。

当社グループは、「ソフトウェア開発事業」と「デジタルサイネージ事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ソフトウェア開発事業」は、ソフトウェアの開発及びそれに付随する情報機器販売、保守作業等を行っております。

「デジタルサイネージ事業」は、映像・音響、セキュリティ関連事業等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年1月1日～平成23年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,402,208	380,871	6,783,080	—	6,783,080
セグメント間の内部売上高又は振替高	297	—	297	△297	—
計	6,402,505	380,871	6,783,377	△297	6,783,080
セグメント利益又は損失(△)	130,204	△86,795	43,409	1,809	45,218

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去1,809千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。